

案内

犬の登録と狂犬病 予防注射

生後91日以上の犬は、生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射の接種が法律で定められています。必ず登録及び予防注射を受けてください。

なお、現在登録済の飼い主には、事前に「狂犬病予防注射申請書」を送付します。裏面が問診票になっています。

平成22年度特定健康診査を受けましょう！

平成22年度の集団検診が、5月10日(月)から始まります(日程などは広報白河3月1日号参照)。

4月1日現在、白河市国民健康保険に加入されている被保険者(40~74歳)の方に、4月末に受診券などを送付します。受診券を送付された方は、実施期間内に特定健診を受診しましょう。

また、国保加入の30~39歳の方と、4月2日以降に国保へ加入された方で、**特定健診を受診希望の方は、受診券を交付しますので、下記までご連絡ください。**

●本庁舎国保年金課 内2173

で、注射を受ける際に忘れず
に持参してください。

●実施日 ▽白河地域 4月17日(土)・22日(木) ▽表郷地域 5月19日(水)・20日(木) ▽大信地域 5月11日(火)・12日(水)
▽東地域 5月13日(木)・14日(金)

※会場ごとの日程などについては、回覧文書または市ホームページでご確認ください。

●費用 3、100円(注射料 2、550円・注射済票 550円)

※あわせて犬の登録を行う場合は、登録料3、000円が別途必要になります。つり銭のないようご協力ください。

●本庁舎生活環境課 内2164 / 各庁舎市民福祉課 表郷 ☎2113 大信 ☎463 974 東 ☎2113

合併浄化槽設置に伴う補助制度

合併浄化槽の設置と良好な管理を推進するため、4月1日から、市が浄化槽を設置して管理まで行う「浄化槽市町村整備推進事業」を市内全域で実施することになりました。

お願い

大草川ダム水難事故防止

2月に、大草川ダム貯水池(棚倉町)で水難事故が発生しました。昨年2月にも同様

この制度では、浄化槽使用者から使用料をいただき、市が法定点検や日常点検などの管理を行います。これに伴い、個人設置浄化槽への補助金は3月31日で終了となります。

なお、これまで個人が設置した合併浄化槽についても、管理を市に移管することができまますので、本庁舎下水道課までご相談ください。

●対象地域 公共下水道認可区域や農業集落排水採択区域を除く市内全域

●対象 一般住宅、店舗併用住宅、アパート、会社・工場の事務所など

※11・50人槽を設置するとき、3か月前に市と協議が必要です。

●申請 市の浄化槽指定工事に申請してください。

●本庁舎下水道課 内2235

大昭和祭り

夢と希望であふれていた昭和の人と街がよみがえります。

●日時 4月29日(祝)(昭和の日) / 午前10時~午後5時

●会場 大工町~新蔵町周辺

※イベントをお手伝いいただけるボランティアを募集しています。

城下町白河 端午のまつり

4月17日(土)から5月5日(祝)まで、本町・中町・大工町の店頭に五月人形や兜などが飾られます。ぜひご覧ください。

●本町町内会 大寺 ☎228249

まちかど伝言板

の事故が発生しています。

大草川ダム貯水池周辺は、崖地で大変危険な箇所があり、立入禁止区域となっています。関係者以外は絶対立ち入らないようご注意ください。

●県棚倉土木事務所 ☎024713313131



『スポーツとふるさと』

白河市長 鈴木 和夫

パンクバーオリンピック。お父さんが表郷生まれ、穂積雅子さんの活躍は見事でした。スピードスケート女子団体追い抜きでは0・02秒、約26cm差。運としかいいようのない「金」と同格の「銀」。しかも、三千、五千メートルの入賞に続く栄冠。テレビに映る祖母美さんの喜びの表情がとても印象的でした。知事も私も議会の冒頭、彼女の栄誉をたたえました。また、フィギュアの浅田真央さんも感動の演技でしたね。「金」の期待を背に、キム・ヨナとの宿命の対決。私どもには想像もつかない重圧でしょう。空中で回りきれなかったら、着地のタイミングがずれたら……。でも、妖精の化身のような迫真の舞。極度の緊張もそれが当たり前になれば、ざわつかない心境になるのでしょうか。それにして、雅子さんも真央さんも謙虚でさわやかです。2位を喜びつつも、次に向け静かな炎を燃やしているのがよく分かりました。技と力を競うスポーツの祭典は、一面、国の威信をかけての戦いになります。選手の育成に日本の10倍もの費用をかけたり、メダルを手にする高額の褒美と年金が保証される国もあるとか。ロシアでは成績不振で担当大臣の首が切られるとか。現実、すかっとなわやかとはいかないようです。

スポーツと地域とのかかわりは深いものです。出身地がアナウンスされる大相撲。栃錦と名勝負を演じた信夫山は、信夫の郷・福島市の真ん中にたたずむ小山にちなんでいます。勝つごとに花火をあげ、地域こそって応援した先代栃東は相馬市の出。47年春場所千秋楽、清国を破つての初優勝をこの目で見ました。東出身の斎須

は、本名そのまま幕内三枚目まで進みました。夏巡業の石川場所の土俵では、地元町村長が激励するなど、ファンの声援は最高潮に達しました。野球も負けていません。「絶好調」のムードメーカー中畑選手、世界の王も手こずったカミネリシュートの遠藤投手。球界に名を残し、矢吹町・西郷村のイメジアップに貢献しました。極めつけは高校野球でしょう。母校と故郷の名誉のため、懸命に白球を追う若者の姿に皆感動します。白河地方から、光南高校に続き甲子園の土を踏むチームの出現を待っています。そして、マラソン・駅伝です。須賀川出身の円谷幸吉さんと思うと、今でも目頭が熱くなります。アジアで初めての東京オリンピック。日の丸の重さに耐え、ふらふらになりながら競技場に戻ってきた姿に、涙した人も多かったです。新春の箱根大学駅伝の選手も必ず出身高校が紹介されます。藤田敦史・佐藤敦之も、名ランナーとしてのデビューを飾りました。白河、学法石川、田村高校、思わず身を乗り出します。

新年度が始まりました。希望と不安が入り混じる季節です。現実には残念ながら不安がまさっています。世界の急速な変化に、社会の仕組みが追いついていけないのです。特に可哀そうなのは、高い能力と志を持ちながら、不況や構造改革の波に遭遇し、これを発揮できないまま底辺に沈んでいる若者たちです。国の大きい損失です。人の価値がどんどん下がり、人の痛みへの共感も薄れていくこの時代。人こそが最大の社会的資産であることは昔も今も変わりありません。でも今は、社会全体が人を「育つ」人として、人を活かす余裕を失っています。懐の深い世の中に戻していかなければと焦りにも似た思いでいます。

桜前線が列島を駆け登っています。もうすぐ小峰城も南湖も桜がおおわれます。ひととき、白河の四季の移ろいの美しさを、そして命の輝きを楽しんでみませんか。

年々歳々 花相似たり
歳々年々 人同じからず

お知らせします 市の各種事業

市の事業の進捗状況などについてお知らせします。

【水道整備事業】

水道事業では、「安全でおいしい水」の安定供給を目標に事業を推進し、市民に信頼される、災害などに強いライフラインとしての水道を目指しています。

金勝寺地区では、国道4号の拡幅、白河橋架け替え工事にあわせて水道工事を行い、工事費の低減化を図り、より効率的な水道整備を進めています。

今後も、金勝寺・飯沢地区は、道路工事にあわせて水道整備を行います。

●水道部 ☎273221



▲工事中の白河橋に設置された300mmの水道管